

激甚災害等

融資推薦申込書

当協会の推薦は融資対象事業者が近代化基金融資の条件に適合するものであることを確認・証明するものであり、融資の決定とは異なります。取扱金融機関の返済能力等の審査を経て融資の可否が決定されます。

平成 年 月 日

(公社)全日本トラック協会
会長 星野 良三 殿

住所
企業名
代表者 (印)
(電話番号)

このたび下記要項のとおり第____回近代化基金融資推薦申込みをいたします。
なお、融資推薦を受けたときは、貴協会制定の近代化基金運営要領の各条項を遵守いたします。

記

Table with 2 columns: Item (e.g., 申込金額, 資金用途, 期間) and Details (e.g., 円(総投資金額), 年 月, 年 月(注)支払済の場合).

添付書類 1 企業要項 2 事業計画書 ※記入要領は裏面参照

激甚災害等に係る融資の場合は事業計画書に代えて「被害状況報告書」を添付する。

協会使用欄
受付協会名 _____トラック協会 担当者_____
地ト協受付日 ____年__月__日 全ト協受付日 ____年__月__日

※ (様式1号)記入要領

資金使途 (記入例)

- ① 設備資金(配送センター建物新築資金)
- ② 設備資金(車両購入資金)

償還方法 (記入例)

- ① 据置期間○か月以降○か月ごと均等分割償還
- ② ○月○日を第1回とし以後○か月ごと○○千円あて分割償還し
期限に残額○○千円完済

担保 (記入例)

- ① 不動産(土地、建物)第○順位
- ② 動産(有価証券)

保証人 (記入例)

- ① 法人の場合
(代表取締役)○ ○ 太 郎 (専務取締役)× × 次 郎
以上 2名
- ② 個人の場合
(妻)○ ○ 花 子 以上 1名

協同組合等 現在加入している組合名を記入し、その組合の商工中金出資有
加入状況 無に○印をつける。

(様式 2 号の 1)

企業要項(個別企業用)

平成 年 月 日

| | | | | |
|------------------------|---|--|-------------------------|---|
| (ふりがな) 名称 (所属組合) | () | 住 所 | 本店 (TEL) 支店・営業所数 | |
| 役員 | 代表者 (才) 外名 | 業 界 役 職 | 協 会 その他 | |
| 資 本 金 | 千円 同族 (%) (%) (%) | | | |
| 設立年月 | 年 月 (創業 年 月) | | | |
| 規 模 | 不 動 産 | 土 地 m ² (内借地 m ²) 営 業 所 棟 m ² (内借家 棟 m ²) 保 管 施 設 棟 m ² (" 棟 m ²) 車 庫 棟 m ² (" 棟 m ²) そ の 他 棟 m ² | 車 両 | 10 t 車以上 台 6 " " 4 " " 1 " " 特殊車種 " 軽自動車 " |
| 従 業 員 | 職員 運転手 その他 男 人 男 人 男 人 女 人 女 人 女 人 合計 人 | 労 組 | 有 ・ 無 上部団体名 | |
| 主な荷主 及び 運送収入 | ① | ② | ③ | |
| | 荷主名 | 千円 | 千円 | |
| | 運送収入 | 千円 | 千円 | |
| 業 績 (2 期 分) | 年 月 期 | 年 月 期 | | |
| | 運 送 収 入 | 千円 | 千円 | |
| | 経 常 利 益 | 千円 | 千円 | |
| | 純 損 益 | 千円 | 千円 | |
| | 減 価 償 却 | 千円 | 千円 | |
| | 自 己 資 本 | 千円 | 千円 | |
| 取 引 銀 行 上 位 3 行 | ① (%) | ② (%) | ③ (%) | |
| 沿 革 特 色 そ の 他 | | | | |

| | | | | | |
|--------------------------|-----------|-----|---|--------|--------|
| 設備を行う動機・目的及びその効果 | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 場 所 | | | | | |
| 物件の種類 | | | | | |
| 構造・形式 | | | | | |
| 面積・数量 | | | | | |
| | | | | | |
| 収容能力等 | | | | | |
| 総投資内容 | 投資内訳 | 金額 | 発注契約先 | 支払(予定) | 完成(予定) |
| 当該推薦事業年度の4月以降支払分 | | 千円 | | 年 月 | 年 月 |
| | | 千円 | | 年 月 | 年 月 |
| | | 千円 | | 年 月 | 年 月 |
| | | 千円 | | 年 月 | 年 月 |
| | 合 計① (=⑤) | 千円 | | | |
| | 資金調達内訳 | 金額 | (予定)時期 | 留意事項 | |
| 近代化基金融資借入② つなぎ融資(有・無) | 千円 | 年 月 | ・中央補完融資の場合 合計①(⑤)の30%以内 | | |
| 他行借入金③ | 千円 | 年 月 | ・③④による支払済分は推薦 対象外 | | |
| 自己資金④ | 千円 | 年 月 | ・つなぎ融資にて支払の場合、 近代化基金融資借入金②によるつなぎ融資の一 括返済が条件 | | |
| 合 計⑤ (=①) (=②+③+④) | 千円 | | | | |

添付書類(記入要領は裏面参照)

①物流施設等の場合～土地は公図と所在地の住宅地図 建物は建物図面と所在地の住宅地図
不動産売買契約書・建物請負契約書・見積書(契約未了の場合)など

②車両等の場合～見積書または請求書 代替予定車両の自動車検査証(No x 代替の場合のみ)

事業計画書・記入要領

設備を行う動機・目的及びその効果

物流施設の場合

道路、交通事情、需要構造の変化など外的要因にも触れ、施設の現状と問題点及びその改善策を述べ、今回設備の狙いを明確に示す。効果はできるだけ具体的(計数的)に説明する。

福利厚生施設の場合

施設の現状と問題点、今回設備の必要性・利用見込み、収益面への影響などを説明する。

荷役機械の場合

設備の必要性、設備前と設備後の能力・能率比較、省力効果、収益面のメリットなどを説明する。

車輦の場合

代替増設の別を記入するだけでよい。

計画の概要

物件の種類 土地・建物、機械設備、車輦等の別
 構造・形式 土地の地目・用途、建物の構造、車輦の種類・形式など
 面積・数量 土地・建物などの面積 車輦の台数

記入例 (平成 21 年度補完融資 7 月申込分)

| 総投資内容 | 投資内訳 | 金額 | 発注契約先 | 支払(予定) | 完成(予定) |
|------------------|---------------------------|------------|-----------|--|----------|
| 当該推薦事業年度の4月以降支払分 | 土地 | 100,000 千円 | 山田太郎 | 21 年 4 月 支払済 | 21 年 4 月 |
| | 建物 (契約時) | 150,000 千円 | AB 建設(株) | 21 年 9 月 | 22 年 3 月 |
| | 建物 (中間時) | 150,000 千円 | 同 上 | 21 年 12 月 | 同 上 |
| | 建物 (竣工時) | 100,000 千円 | 同 上 | 22 年 3 月 | 同 上 |
| | 合 計① (=⑤) | 500,000 千円 | | | |
| | 資金調達内訳 | 金 額 | (予定)時期 | 留意事項 | |
| | 近代化基金融資借入② つなぎ融資 (有・無) | 150,000 千円 | 21 年 9 月 | ・中央補完融資の場合 合計①(⑤)の30%以内 ・③④による支払済分を本借入金に振替え出来ない ・つなぎ融資にて支払済で、近代化基金融資借入金②により、つなぎ融資を一括返済する場合は推薦融資対象 | |
| | 他行借入金③ | 250,000 千円 | 21 年 12 月 | | |
| | 自己資金④ | 100,000 千円 | 21 年 4 月 | | |
| | 合 計⑤ (=①) (=②+③+④) | 500,000 千円 | | | |

(様式 3 号の 2)

事業計画書(車両用)

| 区 分 | | 購 入 先 | 型 式 | 台 数 | 金 額 (単位:千円) |
|---------------|----------------|------------------|-----|-----|----------------|
| 購 入 の 概 要 | 車 両 の 内 訳 | 購 入 定 額 予 車 両 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | 計 | | |
| 投資金額 | | 千円 | | | |
| 購入時期 | | 平成 年 月 日 | | | |
| 購入先 | | | | | |
| 資 金 調 達 の 方 法 | 本借入金 | | 千円 | | |
| | 自己資金 | | 千円 | | |
| | その他 (他行借入等) | | 千円 | | |
| | 合計 | | 千円 | | |

※本借入金～車両価格に消費税を含めることができる(税金・保険・諸費用は対象外)

※添付書類～車両見積書又は請求書

(様式 12 号)

激甚災害等に係る被害状況報告書

平成 年 月 日

公益社団法人全日本トラック協会
会 長 星野 良三 殿

申込人 住所
企業名
代表者

印

激甚災害等に係る融資推薦申込に関し、被害状況は下記のとおりでありますので報告いたします。

記

1 運送収入及び輸送トン数状況 (前年同期比 収入金額 %減・輸送トン数 %減)

| 年度別 月 別 | 収 入 金 額 | | 輸送トン数 | |
|------------|---------|-----|-------|-----|
| | 本年度 | 前年度 | 本年度 | 前年度 |
| 月 | 円 | 円 | t | t |
| 月 | | | | |
| 月 | | | | |
| 月 | | | | |
| 月 | | | | |
| 月 | | | | |
| 月 | | | | |
| 月 | | | | |
| 月 | | | | |
| 月 | | | | |
| 月 | | | | |
| 計 | | | | |

2 今次災害による臨時経費支出状況(設備投資額を除く)

(単位：円)

- (1)
- (2)
- (3)

(様式 12 号) 記入要領

1 運送収入状況

- (1) 年月欄は決算期間の始月から終月までを記入する。
- (2) 収入金額及び輸送トン数の本年度欄は、本年度の始月から報告日現在の最近月までの収入金額及び輸送トン数をそれぞれ月別に記入する。
- (3) 収入金額及び輸送トン数の前年度欄は、前年度収入金額及び輸送トン数をそれぞれ月別に記入する。

2 今次災害による臨時経費支出状況(設備投資額を除く)

災害により平常時に比し、増加した臨時支出の内訳金額を記入する。

3 本社所在地は災害区域外にあるが、営業所が被害を受けた場合は、当該営業所別の被害状況報告を添付すること。報告様式は本様式に準じて作成する。

(様式 13 号)

激甚災害等に係る融資に関する念書

平成 年 月 日

公益社団法人全日本トラック協会
会 長 星野 良三 殿

借受人 住 所
企業名
代表者

㊞

私が、平成 年 月 日付金銭消費貸借契約証書により、商工組合中央金庫から借受けた金 円につきましては、今次災害に係る貴協会推薦の「激甚災害等を受けた事業者等の経営安定の確保に要する資金」として適用を受けておりますが、後日貴協会において下記 1 及至 2 のいずれか一に該当すると認められた場合は、利子補給を打ち切れ、且つ既往の利子補給分の金額を貴協会の請求あり次第直ちにお支払することを確約致します。

記

- 1 借入金を「経営安定の確保に要する資金」以外に流用したとき。
- 2 申出た被害内容が誤りであり、「激甚災害等を受けた事業者等」と認められないとき。